

優良建設工事説明書

工事番号	下複第3号	工事名	新発田北部処理分区(h365-4他)管渠工事
施工場所	緑町2丁目 地内	請負金額	92, 675, 000円
工 期	自:令和4年6月14日 ~ 至:令和5年3月10日		
施工業者	新発田建設(株)	代表者	代表取締役社長 渡辺 明紀
現場代理人	町田 孝	監理技術者	町田 孝
【工事概要】 施工延長 L=347m 推進工φ200 L=180m 開削工φ150 L=157m 1号マンホール工 N=6基 小口径マンホール工 N=2基 公共ます設置工 N=28箇所	一次下請内容	工 種	交通誘導警備
		"	推進工立坑工マンホール工ほか
		"	開削工ほか
		"	簡易井戸設置工
		業者数	4社
		下請率	
	成績評定点	86点	

表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 本工事は教育施設3校に隣接した住居専用地域で実施した工事であり①本工事着手まえに、各種照査や試掘を実施し、段取り良く工事に着手し降雪期まえの12月2日に現場施工を完了させた。②7回にわたって「工事だより」の配布周知ほか、施工箇所以外の舗装修繕、不可視部分の写真管理等、工事沿線住民はじめ第3者等に対するこまかな配慮気配り対応は、ほか工事の模範としたい。
	【検査員】 当該工事は、出来形、品質、出来ばえ等の各項目について、高評価であったが、特に評価できる内容としては、主任監督員も評価しているとおり関係住民に対し、毎月、工事進捗状況・交通規制情報などを記載した情報誌を配布するほか、近隣住民はじめ第3者等に対する配慮は評価に値するものであり他の模範としたい。

【説明を補足する写真、図面、略図】

【下複第3号新発田北部処理分区の工事だより】

第7号

令和4年12月下旬発行

地域の皆様へ 工事終了のお知らせです。

今年もあと残すところわずかとなりましたが、皆様には日ごろから下水道工事に対してのご理解とご協力をありがとうございました。

8月より作業を開始させて頂いておりました下水道工事もおかげ様をもちまして12月初旬で終了する事が出来ました。

今後は年明けに工事の竣工検査を予定しており、その後はご自宅の家庭内排水を下水道管に接続する排水設備工事が可能となります。
現在使用している浄化槽からの切り替え工事を予定されている方は、添付資料の『新発田市下水道排水設備等指定工事店一覧』より工事店をお選び頂いての工事をお願い致します。

工事の施工状況の記録

下水道管の地中における推進作業状況



次のマンホールまでの下水道管の貫通状況



下水道管の開削工法による作業状況



下水道管の埋設状況



マンホールの設置状況



竣工図書より: 可とう継手取付完



竣工図書より: 舗装修繕完

編集後記

長期間に渡り、下水道工事へのご理解とご協力をありがとうございました。

施 工: 新発田建設 株式会社

発注者: 新発田市役所 下水道課

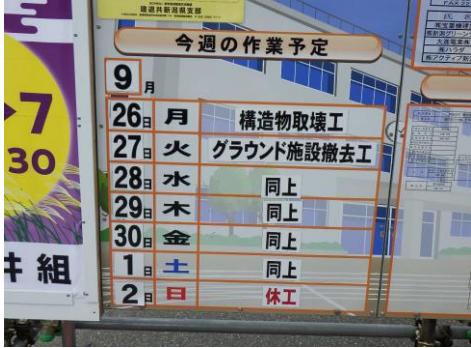
※ お気付きの点がありましたら連絡をお願い致します。

連絡先携帯: 090-8000-1929

連絡先現場事務所: 0254-20-7325

現場代理人 町田 孝

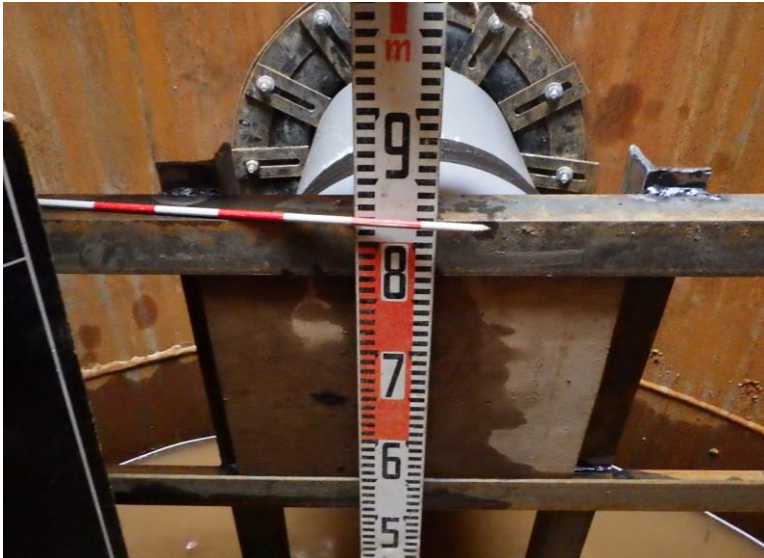
優良建設工事説明書

工事番号	維教受第1号	工事名	猿橋中学校グラウンド整備(Ⅰ期)排水施設等工事	
施工場所	住吉町1丁目 地内	請負金額	64,614,000円	
工 期	自:令和4年7月13日 ~ 至:令和5年3月10日			
施工業者	(株)石井組	代表者	代表取締役社長 石井 和郎	
現場代理人	野澤 善則	監理技術者	野澤 善則	
【工事概要】 施設撤去工 1式 伐採・伐根工 1式 側溝工250～300 L=693m 集水桧工 N=12基 付帯排水施設工 1式	一次下請内容	工種	土工・雨水排水設備工	
		〃	伐採工	
		〃	グラウンド施設撤去工	
		〃	照明灯撤去工	
		〃	交通誘導員	
		業者数	5社	
		下請率		
成績評定点		86点		
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 ①グラウンド内には多数の樹木、老朽化した施設があり、それらを撤去する際最善の注意を払い施工を行ったことによって、生徒や学校関係者はもとより地域住民との事故などは無く工事を完成させた。②工事現場周辺は住宅地であり積極的に週間作業予定を提示することや、振動系・騒音計を配置し綿密な配慮を行ったことにより、地域住民から工事の苦情は無かった。③ドローンを積極的に活用し見やすい協議資料の作成を行ったことも評価できる。 竣工図書においても、非常に見やすく作成されており、他工事に対しても模範的な工事内容である。			
	【検査員】 当該現場は住宅街にある中学校であり特に安全管理については、生徒や学校関係者及び地域住民に配慮した管理を行っていた。また、地域住民への作業情報の周知などを工夫し良好な関係を構築し工事を進めていた。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
 ・最善の注意のもと樹木や施設の撤去工事を行い、事故などのトラブルは無かった。				
 ・住宅地であることから、作業内容の提示や振動・騒音対策を積極的に取り入れ、苦情無く工事を完成させた。				
 ・ドローンを活用しわかりやすい資料作成などを行った。 ・排水施設工事においても優良な工事内容である。				

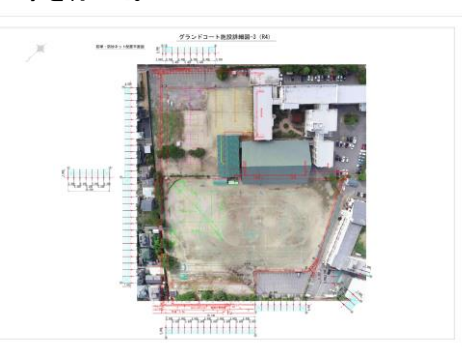
優良建設工事説明書

工事番号	改整第12号	工事名	配水管入替3-12工区(開削)工事	
施工場所	大栄町7丁目ほか 地内	請負金額	49,038,000円	
工 期	自:令和3年7月20日 ~ 至:令和4年5月20日			
施工業者	(有)島津管工	代表者	代表取締役 島津 郁晃	
現場代理人	島津 雄太	主任技術者	長 和夫	
【工事概要】 配水管入替工事 ・①～④ PEPφ100 L=403.0m+排泥PEPφ50 L=14.0m ・①～② PEPφ50 L=11.2m ・消火栓接続・移設工事 PEPφ100 L=5.8m 地下式単口消火栓 φ75×65 2ヶ所 給水管改造工事 ・口径φ20～φ30 26ヶ所		一次下請内容	工 種	舗装切断工・区画線工事
			"	舗装本復旧
			"	交通誘導警備
			"	家屋調査
			"	消雪ノズル設置工
		業者数	5社	
		下請率		
		成績評定点	86点	
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 ・観光客が多く出入りする現場であったが、案内看板の設置や観光客に案内マップを配布したことにより苦情もなく工事を完了させた。 ・既設の平板ブロックを打ち直した場合、養生期間が1週間程(その間車両通行止め)要するのに対し、新規提案のアートフレーム工法で施工し夕方5時までに道路開放可能とし地域住民への交通障害を減少させた。 ・足軽長屋(重要文化財)沿線での施工であったため、振動による文化財への影響を考慮し通常のランマー転圧から300Kg級のパイロプレートを使用することにより影響を大幅に軽減した。			
	【検査員】 施工区間内の顧客の要望により、施工できない期間が度々あり、その都度工程を変更管理して竣工した。その間、空いた時間を使って地域貢献となるボランティア活動を積極的に行った。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
				
・観光客が多く出入りする現場であったが、案内看板の設置や観光客に案内マップを配布したことにより苦情もなく工事を完了させた。				
				
・既設の平板ブロックを打ち直した場合、養生期間が1週間程(その間車両通行止め)要するのに対し、新規提案のアートフレーム工法で施工し夕方5時までに道路開放可能とし地域住民への交通障害を減少させた。				
				
・足軽長屋(重要文化財)沿線での施工であったため、振動による文化財への影響を考慮し通常のランマー転圧から300Kg級のパイロプレートを使用することにより影響を大幅に軽減した。				

優良建設工事説明書

工事番号	下補創第6号	工事名	新発田北部処理分区(h83他)管渠工事	
施工場所	緑町2丁目 地内	請負金額	72, 237, 000円	
工 期	自: 令和4年11月14日 ~ 至: 令和5年3月15日			
施工業者	丸運建設(株)下越営業所	代表者	所長 佐藤 鉄彦	
現場代理人	佐藤 剛	監理技術者	佐藤 剛	
【工事概要】 施工延長 L=201m 推進工(低耐荷力泥土圧)φ300 L=193m 2号マンホール工 N=3基 家屋調査工(対象 5戸) 1式		一次下請内容	工種	家屋調査
			〃	推進工 他
			〃	薬液注入工
			〃	交通誘導
			業者数	4社
			下請率	
		成績評定点	85点	
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 契約後の社内検討から工事完了まで日々の作業の細部にわたり工夫をもって施工に取り組んでいた。地元関係者への周知等においても常に工夫を取り入れ、且つ非常に丁寧に円滑な工事進捗を図ったのは高く評価できる。			
	【検査員】 実際の施工期間が短く、また、降雪期であったにもかかわらず工夫をもって施工を行っていた。また、地元関係者への対応についても丁寧な対応を行い円滑な工事進捗で工期内に竣工したことは評価できる。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
				
・事前の社内検討会		・仮駐車場確保等による交通規制に対する沿線住民対応		
				
・マンホール設置における浮き上がり防止対策		・立坑埋め戻し箇所における中心線偏移防止対策		

優良建設工事説明書

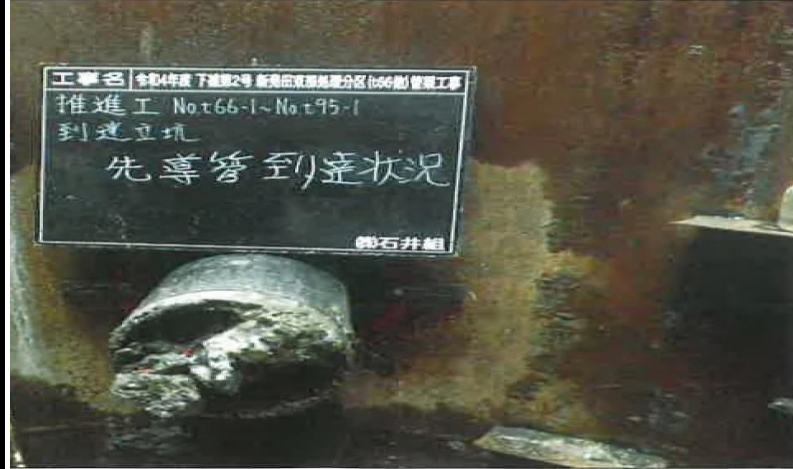
工事番号	維教受第2号	工事名	猿橋中学校グラウンド整備(Ⅰ期)防球ネット等工事	
施工場所	住吉町1丁目 地内	請負金額	113,432,000円	
工 期	自:令和4年7月13日 ~ 至 令和5年3月10日			
施工業者	(株)石井組	代表者	代表取締役社長 石井 和郎	
現場代理人	湯田 忠幸	監理技術者	湯田 忠幸	
【工事概要】 メッシュフェンス設置工 1式 防球ネット・防砂ネット(H=5.0m/H=5.0m) L=118m 防砂ネット(H=5.0m) L=135m 防球ネット・防砂ネット(H=7.0m/H=5.0m) L=130m 防球ネット(H=7.0m) L=14m 掲揚台 N=1基 防球・防砂ネット進入口設置工 N=2箇所 メッシュフェンス進入口設置工 N=1箇所		一次下請内容	工種	フェンス・ネット工他工事
			〃	交通誘導員
			業者数	2社
			下請率	
		成績評定点	84点	
表彰対象と評価できる内容(選定理由)		【主任監督員】 ①本グラウンド工事現場は地下水位が高く地山状況も悪い工事現場であった。このため掘削時の土砂崩壊等の危険性があったことから、ケーシング管を使用した掘削を行い、安全な作業もとより工事期間の短縮を行った。②防球ネット等の支柱は高さがあり、困難な建込であったが、様々な工夫や丁寧な施工を行うことで精度の高い工事を行った。③工事現場周辺は住宅街であり、工事状況の積極的な発信や環境美化に寄与したことも評価できる。竣工図書においても、非常に見やすく作成されており、他工事に対しても模範的な工事内容である。		
		【検査員】 当該現場は住宅街にある中学校であり特に安全管理については、生徒や学校関係者及び地域住民に配慮した管理を行っていた。また、地域住民への作業情報の周知などを工夫し良好な関係を構築し工事を進めていた。		
【説明を補足する写真、図面、略図】				
				
・ケーシング管を使用した掘削を行い、安全な作業もとより工事期間の短縮を行った。				
				
・定規材を使用等様々な工夫や丁寧な施工を行うことで精度の高い工事を行った。				
				
・工事状況の積極的な発信や地域清掃を行い環境美化に寄与した。				
				
・ドローンを活用した分かりやすい協議資料。				

優良建設工事説明書

工事番号	下補第2号	工事名	新発田東部処理分区(t66他)管渠工事
施工場所	東新町1丁目ほか 地内	請負金額	101,541,000円
工 期	自:令和4年6月16日 ~ 至:令和5年3月10日		
施工業者	(株)石井組	代表者	代表取締役社長 石井 和郎
現場代理人	小山 健二	監理技術者	小山 健二
【工事概要】 施工延長 L=305m 推進工φ250 L=86m 推進工φ200 L=204m 2号マンホール工 N=4基 1号マンホール工 N=3基 取付管推進工 N=4箇所 公共ます設置工 N=4箇所	一次下請内容	工 種	推進工マンホール工
		"	円形立坑工
		"	開削工
		"	インバート工
		"	交通誘導警備
		業者数	5社
	成績評定点	下請率	
		84点	

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 本工事は教育施設に隣接した交通量が多い箇所で実施した工事であり①本工事の施工に先立ち、試掘ほか各種調査、現場条件を精査し、段取り良く工事に着手し契約工期40%で実施工程98%の出来高を達成するなど工期短縮を図り、安全早期に工事を竣工させた。②既設立坑箇所では、既に下水道接続をしていたため、推進工やマンホール工の各種工程に合わせて仮廻し配管を行いながら工事を実施するなど常に施工方法や施工環境の工夫改善を提案しながら工事を完工させた。以上、ほか工事の模範としたい。
	【検査員】 当該工事については、取付管の施工方法について、現場状況を考慮し開削工法を推進工法に提案しコスト削減及び工期短縮を図った。また、他の工種についても現場状況に応じ最適な施工方法を考え施工にあたってしたことにより契約工期を大幅に短縮し工事完了させた。

【説明を補足する写真、図面、略図】



先導管到達状況



貫通確認



下水道接続仮廻し配管



新旧舗装打継目養生



工事看板(水循環のしくみ)



一般車両誘導状況

優良建設工事説明書

工事番号	改整第5号	工事名	配水管入替4-5工区(開削)工事	
施工場所	富塚町1丁目ほか 地内	請負金額	74, 085, 000円	
工 期	自: 令和4年8月8日 ~ 至: 令和4年12月15日			
施工業者	新昌工業(株)	代表者	代表取締役 荒井 英之	
現場代理人	肥田野 俊一	主任技術者	肥田野 俊一	
【工事概要】 配水管入替工事 ・DIP(GX)φ250 L=404.2m (排泥)DIP(GX)φ75 L=3.1m + HIVP φ75 L=6.5m ・PEP φ100 L=4.1m ・PEP φ75 L=22.2m ・PEP φ50 L=22.0m 給水管改造工事 φ20～φ40…10件	一次下請内容	工 種	配水管布設工	
		〃	交通誘導警備	
		〃	舗装版切断工	
		〃	不断水分岐工	
		〃	舗装本復旧工	
		業者数	5社	
		下請率		
	成績評定点	84点		
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 ・更新する耐震水道管の仕様、サンプルを設置し、工事に対するイメージアップに積極的に取り組んだ。 ・ストッパーバルブの施工では、掘削、バルブ設置、コンクリート打設等工程が複数あり、工事日数を要するが、覆工板を設置することで工程の後戻りを無くし、工事日数を短縮した。 ・地元自治会と調整し、路側帯の草刈りを行い、地域貢献に尽力した。			
	【検査員】 近隣や道路交通に配慮しながら工程短縮に努め、複雑な工事に対し安全で良好な施工を行った。 耐震管のサンプルを設置したり、耐震化工事をアピールする看板を設置するなどして、工事のイメージアップとPRを行った。			
【説明を補足する写真、図面、略図】 ・更新する耐震水道管の仕様、サンプルを設置し、工事に対するイメージアップに積極的に取り組んだ。				
				
・ストッパーバルブの施工では、掘削、バルブ設置、コンクリート打設等工程が複数あり、工事日数を要するが、覆工板を設置することで工程の後戻りを無くし 工事日数を短縮した。				
				
・地元自治会と調整し、路側帯の草刈りを行い、地域貢献に尽力した。				
				

優良建設工事説明書

工事番号	国補橋修第1号	工事名	四本樋橋修繕工事	
施工場所	麓 地内	請負金額	44, 011, 000円	
工 期	自: 令和4年8月22日 ~ 至: 令和5年1月28日			
施工業者	(株)伊藤組	代表者	代表取締役社長 伊藤 和彦	
現場代理人	加藤 武史	主任技術者	加藤 武史	
【工事概要】 施工延長 L=129m 橋面舗装工 A = 770 m ² 橋面防水工 A = 770 m ² 伸縮装置取替工 L = 37.5 m 道路附帯施設工 N = 1 式	一次下請内容	工 種	断面修復工	
		〃	橋面防水工・橋面舗装工	
		〃	伸縮装置取替工	
		〃	照明電源配管取替工	
		〃	安全施設設置・撤去工	
		業者数	5社	
		下請率		
成績評定点		82点		
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 工種ごとに提案を行いながら工事を進めた。交通規制について、地元自治会、事業所および他機関発注工事施工者への丁寧な説明と協議、周知を徹底した。その結果、理解を得て一定期間の全面通行止めにより施工期間の短縮を図るとともに、集中的な施工により地域への影響を最小限にし工事を進めたことは評価できる。また、本工事は総合評価「提案型」の対象工事であったが、提案の施工計画を確実に実施し、品質・出来形・安全管理も良好であった。			
	【検査員】 当該工事は、国道290号と県道住吉上館線を結ぶ市道に架かる橋梁であり近隣住民の重要な道路となっているため長期間の全面通行止めは影響が大きく苦情の要因となるところであるが、周辺自治会へ丁寧な説明を行い、施工期間短縮の工夫や工種ごとの提案等を行いながら短期間で工事を完成させたことは評価できる。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
  				
  				

優良建設工事説明書

工事番号	改紫第1号	工事名	配水管入替(開削)工事	
施工場所	長者館ほか 地内	請負金額	56, 496, 000円	
工 期	自: 令和4年7月29日 ~ 至: 令和4年12月5日			
施工業者	(株)馬場工務店	代表者	代表取締役社長 馬場 義人	
現場代理人	此村 孝之	主任技術者	此村 孝之	
【工事概要】 配水管入替工事 ・DIP(GX)Φ300 L=352.4m + PEPΦ75 L=8.8m + 排泥VPΦ50 L=2.6m ・PEPΦ100 L=8.0m + 排泥PEPΦ100 L=2.3m + 栓 L=1.0m 消火栓接続工事 ・①②PEPΦ75 L=13.2m + 栓・エアーストップ [®] L=2.0m 給水管改造工事 ・口径Φ20～50 13ヶ所		一次下請内容	工 種	舗装版切断 汚泥処理工事
			〃	区画線工事
			〃	交通誘導
			〃	舗装工事
		業者数	4社	
下請率				
		成績評定点	82点	
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 新発田市では初となるGX形ダクトイル鋳鉄管を布設する工事のため、メーカーから講師を招き、管の接合・切断方法の講習会を行い、現場作業員の技術向上及び確実に工事を行った。また、現場付近の私道の砂が市道部へ流出し、側溝に砂が溜まると地域住民から相談を受け、私道の一部をアスファルト舗装し、地域に貢献した。			
	【検査員】 近隣対応を含め、安全管理、品質管理において良好な施工管理であった。特に鋳鉄管、ポリエチレン管の接合においては入念に品質管理がなされていた。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
 GX形ダクトイル鋳鉄管講習会  私道アスファルト舗装施工状況				

優良建設工事説明書

工事番号	国補橋修第4号	工事名	鍛冶橋修繕工事	
施工場所	御幸町ほか 地内	請負金額	20, 570, 000円	
工 期	自: 令和4年10月21日 ~ 至: 令和5年3月20日			
施工業者	(株)中村組	代表者	代表取締役 中村 俊一	
現場代理人	中村 祐二	主任技術者	中村 祐二	
【工事概要】 施工延長 L=8.5m 橋面防水工 A = 32 m2 伸縮装置補修工 L = 7.3 m 断面修復工 N = 1式 表面被覆工 N = 1式	一次下請内容	工 種	橋梁修繕工	
		〃	交通整理	
		業者数	2社	
		下請率		
		成績評定点	82点	
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 本工事は、昭和27年に架設された鍛冶橋の修繕工事である。桁下の作業スペースが1m程度と低く、冬期の施工であるなど制約が多い現場であった。このような中、綿密な事前調査により、追加補修箇所、補修方法、および施工管理について十分に検討を行って工事を進めた。市街地における工事であったが、交通規制等について徹底した地元管理と安全管理により苦情無く無事故で竣工した。あわせて出来形管理も適切に実施され、全体的な完成度は良好であった。			
	【検査員】 発注図面と現場の補修箇所にかなりの相違があったが、綿密な事前調査により追加補修箇所の工法及び施工管理を十分に検討し施工を行っていた。また、市街地の現場であったが、交通規制等について丁寧な地元調整を行い工事を完成させた。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
 主桁断面補修工(着手前) 追加補修箇所や補修方法について、 確実に事前調査を実施し、検討を行っ た。  主桁断面補修工(竣 工)  床版断面補修工 鉄筋防錆材塗布状況				
 施工環境の改善 冬期施工のため、雪寒シート養生囲い を設置し、施工温度の管理と環境対策を 行った。  主桁断面修復工 コンクリート研削において、河川にコン クリート殻を落下させることのないよう に、コンクリート殻の受け台を設置。集積作業 の時間短縮を図った。  主桁断面修復工 断面修復モルタル注入後にできた 既設部との打ち継ぎ目段差にシー リング材を使用して端部処理を				

優良建設工事説明書

工事番号	街環第1号	工事名	街なみ環境整備事業(水のみち地区)親水広場等整備工事	
施工場所	大栄町1丁目 地内	請負金額	27, 247, 000円	
工 期	自: 令和4年3月9日 ~ 至: 令和5年3月31日			
施工業者	(株)中村組	代表者	代表取締役 中村 俊一	
現場代理人	若月 誠	主任技術者	若月 誠	
【工事概要】 広場整備A=86㎡ 左岸護岸工L=44m 階段護岸A8m3 階段護岸B6m3	一次下請内容	工 種	護岸工・仮設工他	
		〃	仮設工	
		〃	交通誘導	
		〃	家屋調査	
		業者数	4社	
		下請率		
成績評定点		82点		
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 工事期間は長かったが、ほぼ地元調整に費やしてしまった。そのため工事着手が冬季間の施工となったが、構造物のプレキャスト化の提案や現場代理人の優れた工程管理により工事を完了させた。			
	【検査員】 隣接住民との調整に時間を要したため一時中止により着工が大きく遅れたが、構造物のプレキャスト化の提案や綿密な工程管理により工期内に竣工できた。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
  降雪による工程の遅延を回避するためブルーシートを幌として設置し、進捗を図った。				
 積ブロックを大型ブロックに変更。  ブロック基礎を現場打ちからプレキャストに変更。  小口止めをプレキャストに変更。				

優良建設工事説明書

工事番号	改整第12号	工事名	配水管入替4-12工区(開削)工事	
施工場所	御幸町2丁目ほか 地内	請負金額	37,070,000円	
工 期	自:令和4年8月19日 ~ 至:令和4年12月16日まで			
施工業者	(有)島津管工	代表者	代表取締役 島津 郁晃	
現場代理人	島津 雄大	主任技術者	長 和夫	
【工事概要】 ・配水管入替工事 ・PEPφ150 L=145.0m+排泥VPφ75 L=2.0m+栓 L=2.0m ・φ100 L=7.0m+AS・栓 L=2.0m ・PEPφ75 L=71.0m+排泥PEPφ75 L=2.5m ・①～③PEP. HIVPφ50 L=25.7m+キャップ L=3.0m ・消火栓移設工事 2基 ・給水管改造工事 口径φ20～50 8力所		一次下請内容	工 種	舗装切断工
			〃	交通誘導警備
			〃	本復旧工
			業者数	3社
			下請率	
		成績評定点	82点	
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 本現場は上水道配水管PEP150の入替工事です、工区内は住宅街であり、飲食店が営業している中での工事であった。工事のイメージアップとして工事看板を工夫しており、何の工事をしているかを明確に地域住民へ示していた、水道料金の用途への理解も得られると考えている。現場管理の面ではPEP管の融着接合のインジケータの確認方法を工夫しており複数人での融着忘れを防ぐ試みを行っている。また近隣住民・店舗へ工事のお知らせを配る等の広報活動も積極的に行っており、苦情なく工事を完了させた。			
	【検査員】 交通量が多く複雑な形状の交差点を含む路線で、複雑な線形の配管を、事故もなく工程を短縮し、良好な出来形品質で完了した。			

【説明を補足する写真、図面、略図】



インジケータマーキング状況

融着終了後にインジケータがしっかりと立っているかを確認し、必ずマーキングすることでチェック。

また、現場代理人が全てのインジケータ確認マーキングを写真に撮り、作業終了後のEFチェックシート転記時に再確認することで第三者チェックを実施。

結果、耐圧試験も合格し、漏水することなく竣工出来た。



インジケータマーキング状況



イメージアップ看板の設置

優良建設工事説明書

工事番号	改整第1号	工事名	配水管入替4-1工区(開削)工事	
施工場所	中曽根町2丁目ほか 地内	請負金額	95, 689, 000円	
工 期	自:令和4年9月7日 ~ 至:令和 5年 3月23日			
施工業者	㈱関川水道	代表者	代表取締役 関川 良平	
現場代理人	渡辺 和孝	主任技術者	渡辺 和孝	
【工事概要】 配水管入替工事 ・①DIP(GX)φ250 L=416.1m (排泥)①⑤ HVP φ75 L=10.7m ・①②DIP(GX)φ150 L=3.4m ・①～③PEP φ150 L=30.5m (排泥)①～③PEP φ150 L=6.5m , ②～④HVP φ75 L=8.4m ・①②PEP φ100 L=16.9m (排泥)①②PEP φ100 L=2.1m , ①②HVP φ50 L=7.4m ・①②PEP φ75 L=10.3m ・①～⑥PEP φ50 L=47.1m 鋼製さや管推進工 ・鋼製さや管 φ500 L=4.1m 消火栓移設工事 ・地下式単口消火栓 φ75×65 N=2基 給水管改造工事 ・φ20…18件 φ40…2件 φ50…2件	一次下請内容	工 種	舗装切断工事	
		〃	配水管布設工事	
		〃	交通誘導警備	
		〃	推進工事	
		〃	舗装復旧工事	
	業者数	6社		
	下請率			
成績評定点	82点			
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 ① 現場は広範囲で幅員の狭い道路で車両止め規制となり、地先を施工する際に車両の出入りが困難となってしまうため、仮駐車場を複数箇所借地することにより、安全に作業することができた。 ② どのような工事を行っているのかが簡潔にわかるような内容で工事周知用の旗を作成し、社旗及び安全旗と共に遠方や通行者からでもわかるように現場事務所の高い位置に掲げ、工事周知を行った。			
	【検査員】 既設埋設管の多い区間を、適切に設計変更を行うなどして、丁寧に精度よく施工した。 住宅街での工事であったが、隣接工区との調整を行いながらトラブルなく完成させた。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
   ① 現場は広範囲で幅員の狭い道路で車両止め規制となり、地先を施工する際に車両の出入りが困難となってしまうため、仮駐車場を 複数箇所借地することにより、安全に作業することができた。   ② どのような工事を行っているのかが簡潔にわかるような内容で工事周知用の旗を作成し、社旗及び安全旗と共に遠方や通行者からでもわかるように現場事務所の高い位置に掲げ、工事周知を行った。				

優良建設工事説明書

工事番号	下複第6号	工事名	新発田北部処理分区(h430-1他)管渠工事	
施工場所	緑町1丁目ほか 地内	請負金額	107,756,000円	
工 期	自:令和4年6月16日 ~ 令和5年3月10日			
施工業者	(株)加賀田組下越営業所	代表者	所長 清水 周	
現場代理人	霜野 立幸	監理技術者	神尾 孝二	
【工事概要】 施工延長 L=448m 推進工φ200 L=132m 開削工φ150 L=19m 開削工φ200 L=282m 1号マンホール工 N=13基 小口径マンホール工 N=4基 取付管推進工 N=7箇所 公共ます設置工 N=29箇所		一次下請内容	工 種	推進工
			〃	開削工
			〃	家屋調査
				交通誘導員
				管路調査、カメラ調査
		業者数	4社	
		下請率		
		成績評定点	81点	
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 見通しの悪い幅の狭い道路で施工であったが、地域住民への連絡調整を密に行い、トラブルなく工事を完成させた。また、地域貢献を積極的に行うなど地域住民への配慮を怠らずに工事を進めたことについて高く評価できる。			
	【検査員】 既設の埋設管が輻輳する住宅街の狭い道路での施工であったが、優れた施工管理により、安全に、地域トラブルもなく竣工した。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
				
推進工施工状況		開削工施工状況		
				
地域貢献(側溝清掃)				

優良建設工事説明書

工事番号	下豊単第2号	工事名	豊浦北部第4処理分区(92-1他)管渠工事		
施工場所	下飯塚 地内	請負金額	40, 689, 000円		
工 期	自:令和年8月17日 ~ 至:令和5年3月14日				
施工業者	(株)馬場工務店	代表者	代表取締役社長 馬場 義人		
現場代理人	波多野 猛	監理技術者	波多野 猛		
【工事概要】 施工延長 L=306m 開削工φ150 L=301m 1号マンホール工 N=5基 小口径マンホール工 N=1基 公共ます設置工 N=5箇所		一次下請内容	工 種	開削工	
			〃	舗装切断工	
			〃	マンホール左官工	
			業者数	5社	
			下請率		
		成績評定点	81点		

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 公民館や中学校に隣接する箇所での工事であったが、周辺の公共施設との調整を主体的に行うことにより、トラブルなく早期に工事を完成させた。また、竣工図書は管理項目別に一覧表を作成し、仕切りやインデックスを色分けするなどして見やすく分類し整理されていた。
	【検査員】 近隣には中学校及び公民館、スポーツ施設があり、特に公民館、スポーツ施設とのイベント等の調整を上手く行い、安全に配慮された工事であった。

【説明を補足する写真、図面、略図】



開削工 施工状況



交通規制状況

優良建設工事説明書

工事番号	特加補第3号	工事名	加治川第3処理分区(3235)管渠工事	
施工場所	草荷 地内	請負金額	15, 950, 000円	
工 期	自: 令和5年7月6日 ~ 至: 令和 4年12月7日			
施工業者	(有)島津管工	代表者	代表取締役 島津 郁晃	
現場代理人	島津 将大	主任技術者	島津 将大	
【工事概要】 施工延長 L=50m 推進工φ200 L=48m 1号マンホール工 2基 公共ます設置工 1箇所		一次下請内容	工 種	交通誘導
			〃	推進工
			〃	インバート工
			業者数	3社
			下請率	
		成績評定点	81点	
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 推進管材料等への工夫により推進精度の向上を図る。及び、現場が県道で交通量が多い現場条件の中で、推進工施工期間は月のパトロールも2回実施する。安全管理の徹底及び工夫をこらした施工管理のもと工事に取り組んだ事は評価できる。			
	【検査員】 推進管材料への工夫による推進精度の向上を図った。また、交通量の多い県道での施工のため、パトロール回数を増やすなど安全管理をより一層徹底し事故なく工事を完成させた。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
  ・推進管渠内のモニターが熱による陽炎等の影響が少なくなるよう推進管材料の冷却を行う。				
  ・推進工施工期間において月の安全パトロールの回数を増やし現場の安全管理の徹底を図る。				

優良建設工事説明書

工事番号	国補橋修第2号	工事名	大門大橋修繕工事		
施工場所	本田 地内	請負金額	46, 057, 000円		
工 期	自: 令和3年12月10日 ~ 至: 令和4年6月30日				
施工業者	(株)馬場工務店	代表者	代表取締役 馬場 亨		
現場代理人	猪俣 修一	監理技術者	猪俣 修一		
【工事概要】 施工延長 L=42m 橋梁塗装工 A = 380 m2 橋面舗装工 A = 251 m2 橋面防水工 A = 251 m2 伸縮装置取替工 L = 18 m		一次下請内容	工 種	橋梁足場工	
			〃	橋梁塗装工	
			〃	橋面舗装工	
			〃	支承補修工・伸縮装置取替工	
			〃	防護柵補修工・排水装置補修工	
				交通警備・非破壊検査	
			業者数	7社	
			下請率		
				成績評定点	80点
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 河川区域内の工事のため施工期間に制約がある中で、河川管理者との仮設工の変更協議において主体的に検討・提案を行い、円滑に協議を進めることができた。施工においては、事前調査を確実に実施し、追加補修箇所の把握や補修方法について十分な検討を行い、より再劣化防止に効果のある工法を提案し、選定することができた。交通規制や安全管理においても、十分な施工方法の検討と徹底した地元対応を行い、片側交互通行による施工で地域への影響を少なくし、苦情無く無事故で工事を竣工させた。				
	【検査員】 追加補修箇所の把握や補修方法について、将来的な維持管理を考慮した工法を提案した。また、全面通行止めとなると地域住民への影響が大きいことから施工方法の検討を行い片側交互通行による施工を行ったことで地域への影響を少なくする工夫を行ったことは評価できる。				

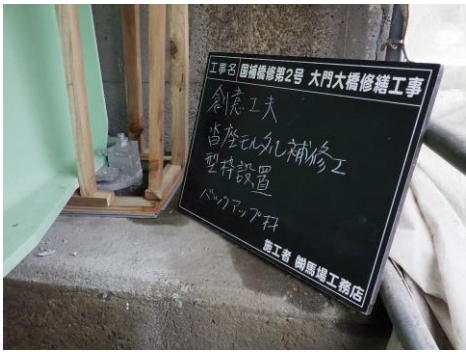
【説明を補足する写真、図面、略図】



橋梁塗装工
桁の上塗塗布状況。河川の制約を踏まえ作業環境も考慮し、河川管理者との仮設工の変更協議を円滑に進めた。



交通規制状況
橋面防水、橋面舗装および伸縮装置取替工において、全面通行止めを行わず片側交互通行規制で工事を行い、地域への影響を少なくした。



沓座補修工
支承部の沓座モルタル補修において、型枠の不陸調整にバックザップ材を使用し、橋座の凸凹面からのモルタル流出を防止。



橋面防水工
L型の止水材(NETIS登録)を活用することにより設置後の剥がれを防止し、橋面舗装センターのコールドジョイントからの浸水対策を行った。



作業環境の改善
雪解けによる河川水位の増水を目視できるよう水位標を設置。

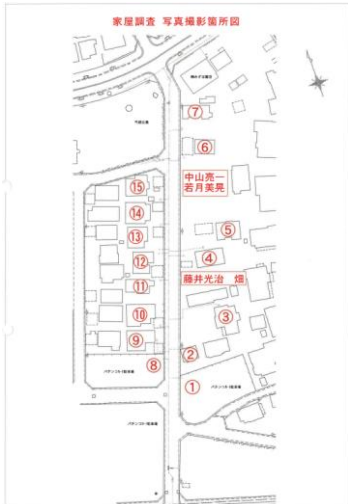


交通事故防止
スクールバスおよび豊浦地域コミュニティバスの停留所にフェンスを設置。現場事務所への出入り車両との交通事故を防止した。

優良建設工事説明書

工事番号	改整第10号	工事名	配水管入替3-10工区(開削)工事	
施工場所	本町2丁目ほか 地内	請負金額	29, 524, 000円	
工 期	自:令和 4年 2月8日 ~ 至:令和 4年 7月29日			
施工業者	(株)加藤組	代表者	代表取締役 加藤 正人	
現場代理人	原 洋一郎	主任技術者	原 洋一郎	
【工事概要】 配水管入替工事 PEPφ100 L=307.9m (排泥)PEPφ50 L=4.1m, HIVPφ50 L=3.6m 消火栓移設工事 地下式単口消火栓φ75×65 N=2基 給水管改造工事 φ20…27件 φ25…1件 φ50…1件	一次下請内容	工 種	舗装版切断工事	
		〃	舗装復旧工事	
		〃	交通誘導業務	
		業者数	3社	
		下請率		
	成績評定点	80点		
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 ① 迂回路案内図に当日の作業箇所を示し、合わせて交通誘導員が地図を携帯し車両運転者に直接地図で説明することで視覚的に運転者に伝えることができスムーズに交通誘導ができた。 ② 沿線住民の地先を施工する際に、車両の出入りが困難となってしまうため、仮駐車場を用意し利用してもらうことにより安全に作業することができた。			
	【検査員】 既設埋設管路等が多く、施工範囲が限られた中、適切に設計変更等を行い、丁寧に精度の良い施工を行った。 狭隘な一方通行路での施工であったが、沿線市民とのコミュニケーションを良好に行い、トラブルなくスムーズな施工で完成させた。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
 				
① 迂回路案内図に当日の作業箇所を示し、合わせて交通誘導員が地図を携帯し車両運転者に直接地図で説明することで視覚的に運転者に伝えることができスムーズに交通誘導ができた。				
				
② 沿線住民の地先を施工する際に、車両の出入りが困難となってしまうため、仮駐車場を用意し利用してもらうことにより安全に作業することができた。				

優良建設工事説明書

工事番号	改整第4号	工事名	配水管入替4-4工区(開削)工事	
施工場所	富塚町1丁目 地内	請負金額	38, 269, 000円	
工 期	自: 令和4年12月5日 ~ 至 令和5年3月23日まで			
施工業者	新発田水道工事(株)	代表者	代表取締役 大倉 辰美	
現場代理人	松本 優也	主任技術者	松本 優也	
【工事概要】 ・配水管入替工事 DIP(GX)φ250 L=204.7m+PEPφ75 L=8.5m (排泥)PEPφ75 L=9.5(3.9+5.6)m PEPφ50 L=3.8m ・給水管改造工事 15件		一次下請内容	工 種	土工・配管工
			〃	舗装切断工
			〃	交通誘導警備
			〃	本復旧工
			業者数	5社
			下請率	
		成績評定点	80点	
表彰対象と評価できる 内容(選定理由)	【主任監督員】 本現場は上水道配水管DIP250の入替工事です、工区内は住宅街であり、惣菜店が営業している中での工事であった。工事期間中に惣菜店の客足が減少するのを防ぐために専用の営業中の看板を作成し掲示した。布設した管を埋め戻す際に胴締用の転圧機械も使用し、施工後の沈下を防ぐ為に山砂の締め固めにも配慮していた。また住宅街での施工のため入念な家屋調査も施工前に実施しており取りまとめも丁寧に行っていた。			
	【検査員】 水道管埋設において、支障となる既設埋設管が多く、設計変更が必要であったが、適切な変更対応により精度の高い出来形で施工した。地域対応を含め良好な施工管理を行った。			
【説明を補足する写真、図面、略図】				
				
工区内惣菜店営業中看板		胴締用転圧機械による転圧		
				
家屋調査の取りまとめ状況				